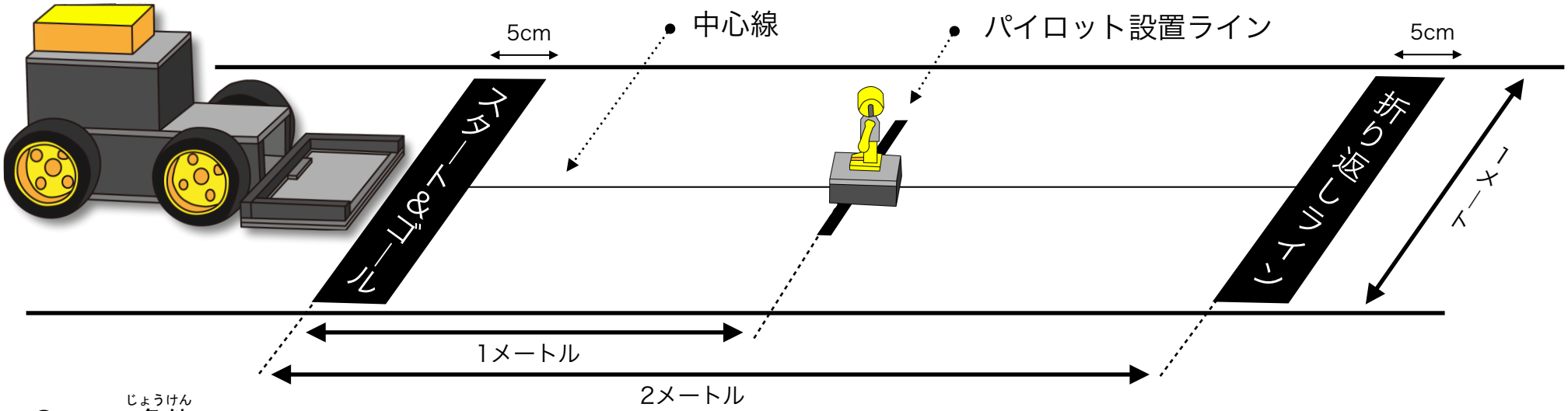
５教室合同ロボットレース大会2020　ミドルコースの部



●コース条件

・２ｍ隔てたスタートラインと折り返しラインを引く（幅５ｃｍ）
・スタートラインより１ｍ先の目印の上（もしくは上空）にパイロット１体を置く
・パイロットの色や姿勢は問わない
・パイロットをパーツで作った台座に乗せても、上空に吊り下げてもよい

●マシン条件

・走行（もしくは歩行）のための動力源は、電池ボックス＋モーター１個とする
・マイコンの使用は任意とする

●競技条件

・マシンの先端をスタートラインに揃え、マシン全体が折り返しラインを完全に通過した後に自動で後退し、
後端（進行方向の先端）がスタートラインに到達するまでの時間を計測する

・ゴールライン（元のスタートライン）通過完了の時点で、パイロットの全部位がマシン上に搭乗していること

・搭乗したパイロットの体の部位が分解していてもよい

裏へつづく

◆全コース共通

●コース条件

・幅１ｍの合成紙の上にスタートラインとゴールラインを引く
・コース取りの目安となる中央線を全長に亘って引く
・コース内外にパーツで作った構築物を置いてもよいが、設置に配慮した環境は整えない

●マシン条件

・各コース用キット内のパーツのみで製作する
・装飾用に輪ゴムと少量の紙類を使用してもよい
・少なくとも電池ボックス＋モーター１個を搭載する
・単４アルカリ乾電池もしくはニッケル水素 充電 池いずれか最大５本を使う

●競技 条件

・スタート７ 秒 前よりカウントダウンし、スタート合図までモーター（通電）を止めておく

・ゴールラインを通過完了するまで、マシンの一部でもコース幅をはみ出ないこと

・ゴールライン到達の時点で、マシン本体が破壊されていないと認められること
（少なくとも搭載した電池ボックスとモーターの位置関係が変化していないこと）

・手動または自動計測の結果、1/1000秒の位を四捨五入して1/100 秒 単位で記録する
（計測および判定方法は主催側で当日決定する）

・３回トライし、所定のミッションを達成して走破した記録のうち、最短タイムで順位を決める

・各コースとも上位３位まで表彰し、景品を授与する